

この便りはホームページでご覧いただくと写真が大きくきれいに見られます。

令和5年度 豊川市立豊小学校 学校だより

# ゆたか

第18号  
2024.1.31



←一年生の教室に掲示されていた児童のカラーコンテ作品。自分の瞳・まつげ・まゆげをびっくりにするほどしっかり描写してありました。

## ★ 全校児童で声を合わせましたね「大谷選手、ありがとう！！」

# グローブが 届きました！



学校関係者各位

### ↓大谷選手からのお手紙

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムを紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

### 児童集会で披露されたお手紙とグローブ↓



豊小児童を代表してグローブを受け取った児童会長が、全校の子にこう挨拶しました。「・・・大谷選手は夢を持ってがんばっているので、

ぼくたちも夢に向かってがんばりましょう！」と。(聞いていて、うれしくなりました。)

グローブは早速、各学級へ順に貸し出されています。颯爽としたボールさばきを見せる子もいれば、グローブのはめ方を初めて教わる子もいます。これを機に友達とやるキャッチボールは、きっと語り草となる記憶になっていくことでしょう。

### ↓高学年ともなると投げ方もカッコイイ。





# 豊っ子のみんな、集会の時間がたのしいね。 委員会と児童会ががんばってくれているね。

9つの委員会には、4～6年全員が分かれて所属しています。みんなの学校生活を手助けしたり、明るくしたりするため、日頃から当番活動をメインにしていますが、児童集会での発表もやりがいのある活動です。ここで、今月のようすをちょっと紹介します。



美化委員会は、クイズを出題。ぞうきんの正しいしぼり方、ほうきのしまい方、黒板の上手な消し方など、「あれ？どっちだっけ？」と迷うナイスな問題を出してくれました。赤白帽子を使って、全校のみんなで答え合わせしたのも楽しかったですね。

食まるファイブの必殺技で高血圧や肥満が退治されていくストーリー⇒



給食委員会は劇で演技力を発揮。舞台上に登場したのは、↑写真のメンバー。栄養バランスを考えて食べる大切さを子どもたちに伝えるため、豊小にやってきた5人の勇者「食まるファイブ」。そして、健康をおびやかす「悪のメタボ大魔王」と部下たち。女神様や、お茶のじい様まで登場して、続編が見たいなぁと思ったキャラ満載の劇でした。



保健委員会の2択クイズは「換気のしかた」をPRするもの。この季節、寒いけれど、換気はやっぱり大事。教室や廊下のどの部分をどれくらい開けておけば、効率の良い換気になるのか、目安を教えてくださいましたね。

児童が集まって委員会活動を相談できる機会は月に1回だけです。限られた時間で子どもたちのやる気高め、責任ある取り組みができるように指導するのは、教員にとって、なかなか大変なことです。集会発表などは運営や練習をするのにも手間がかかります。それでも、こうした活動によって伸びていく子どもがいます。がんばりを認め合える温かな場面が生まれます。地域や保護者の方には、それらを大事にする豊小を今後も応援していただけると有難いです。

今月の児童会企画のお楽しみペア活動は、校内で出し合った手作り年賀状。その当たりくじ番号に注目していた子どもたちです⇒

